教育警察委員会委員協議会記録													
1 会議の日時	開 会 午後 1時01分 平成31年1月21日 閉 会 午後 2時32分												
2 会議の場所	教育警察委員会室												
3 出 席 者	委員長 長 屋 光 征 副委員長 布 俣 正 也 藤 墳 守 小川恒雄 松 村 多美夫 水野正敏 太 田維久 牧 村 範 康 執 行 別紙配席図のとおり 部												
4 事務局職員	係 長 佐 藤 貴 一 主 査 田 中 美 穂												

5 会議に付した案件		
件	名	審査の結果
1. 地域連携による活力ある高校づ	くりの取組みについて	
2. 交通死亡事故減少に向けた取組。	みについて	
3. 県警察におけるAI(人工知能)	への取組みについて	

6 議事録(要点筆記)

○長屋光征委員長

それでは、ただいまから教育警察委員会委員協議会を開会する。

本日の協議会は、委員会の所管事項の調査や施策の評価の充実を図るため開催したものである。

初めに、「地域連携による活力ある高校づくりの取組みについて」を議題とし、執行部の説明をお願いする。

(執行部 挨拶・説明)

○長屋光征委員長

ただいまの説明に対し、質疑はないか。

○牧村範康委員

地元企業や自治体との連携がよく図られていることは理解できたが、地元の大学や大手企業との連携 については、今後行っていくのか。

○平野教育総務課長

地域によって状況の違いはあるが、岐阜市内の高校では大学等との連携も検討している。大手企業については様々なつながりを生かし連携を模索したい。

○牧村範康委員

中学生の進路選択は保護者の意見に左右される場合も多いが、保護者は進学に有利な高校に行かせたいという思いもある。少人数教育の取組みもあるが、各学校の協議会などで学力の向上についてもっと力を入れていくべきといった意見はないか。

○高橋教育総務課教育主管

グループ1、2の高校では、少人数教育を生かすことで、生徒の学力に大きな伸長が見られた。そのことを保護者や生徒にいかにPRしていくかが大切である。

○布俣正也副委員長

地元でも、高校の地域連携の取組みにより、地域の方々の高校に対する意識は大変高まったが、逆に グループ1、2以外の学校の保護者からは、このような取組みがうらやましいとの声も聞く。グループ 1、2以外の学校についての今後の方向性はどうか。

○高橋教育総務課教育主管

来年度から、「ふるさと教育」ということで、それぞれの学校の特色に応じて、全ての高校において 地域との連携を推進していく予定である。その際、グループ1、2の取組みを参考にし、各高校に広め ていきたいと考えている。

○水野正敏委員

ふるさと教育がいわゆる進学校にも広がることは大変良いことだと思う。一方で、学校運営協議会(コミュニティスクール)では具体的にどのようなことを協議するのかを明確にする必要があるのではないか。

○堀教育次長

今までの協議会では、学校のありのままの姿を見てもらい意見を募る手法も見受けられたが、学校側から課題を積極的に提起する手法も見られた。今後は、後者の手法を採用し、学校側が課題を明確にして、協議会等に意見を求めるべきと考えている。

○松村多美夫委員

高校の存続は地域にとって大きな課題でもある。今回の取組みの成果をしっかりと検証していただき、 今後も地域連携を進めて欲しい。

○太田維久委員

各高校の地域連携の取組みについて、お互いの高校が情報交換できるような場があると良いのではないか。

○平野教育総務課長

地域連携の取組みは、グループ1は3年間、グループ2は2年間行っており、これらの成果を検証した上で、広く他の学校にも情報共有して、次の取組みにつなげていきたい。

○藤墳守委員

グループ1、2の高校は、歴史的にも地域に根ざした高校が多い。地域全体を見渡し、他校の定員を 調整する必要もあるのではないか。

○長屋光征委員長

今後の地域連携による活力ある高校づくりの取組みのスケジュールやグループ1、2の高校の在り方についてはどのように考えているか。

○平野教育総務課長

各地域で広く学びを保証していくという視点でこれらの取組みを進めているところである。今後もグループ1、2の高校における地域連携の取組みを継続しながら検討していきたい。

○長屋光征委員長

県立高校により多くの生徒が来てもらえるよう PRに努めていただくと同時に、ICTを活用するなど学力の向上に向けた取組みも進めていただきたい。

○長屋光征委員長

質疑も尽きたようなので、これをもって、「地域連携による活力ある高校づくりの取組みについて」 に関する質疑については終了する。

執行部の入れかえのため、しばらく休憩する。

午後1時51分 休憩

午後1時56分 再開

○長屋光征委員長

ただいまから委員会を再開し、休憩前に引き続き、「交通死亡事故減少に向けた取組みについて」を議題とし、執行部の説明を求める。

(執行部説明)

○長屋光征委員長

ただいまの説明に対して、質疑はないか

○松村多美夫委員

シートベルト非着用者の死亡事故が増加しているとのことであるが、シートベルト非着用者が増加しているのか。

○菊地交通企画課長

シートベルトの着用率は90%以上であり、死亡事故におけるシートベルト非着用者の数が増加しているという結果である。車両が横転して乗員が車外へ投げ出されたケースでは、シートベルトを着用していれば死亡するには至らなかったと推測されるものもある。

○松村多美夫委員

一般道路では、後部座席でシートベルトを着用していない人が多いのではないか。

○菊地交通企画課長

後部座席もシートベルトの着用義務はあるが、一般道路では取締りの対象となっていない。

○松村多美夫委員

シートベルト非着用者の死亡事故には、後部座席の乗員も含まれるのか。

○菊地交通企画課長

そのとおり。

○長屋光征委員長

あおり運転について、岐阜北警察署では早期にあおり運転の撲滅に関する協議会を立ち上げているので、他の警察署でも参考にしていただくよう要望する。

○布俣正也副委員長

除雪した後、センターライン等の道路標示が消えてしまっている場合があるので、早期にこれらを塗り直す等の措置が必要であるが、県警ではどのように対応しているのか。

○野村交通規制課長

はみ出し通行禁止の中央線や横断歩道、一時停止等の警察が担当する道路標示については、毎年1回、 民間の委託業者に調査を依頼し、必要な箇所については塗り替え等の対応をしている。

また、車道外側線等を管理している道路管理者とも連携して対応している。

○長屋光征委員長

質疑も尽きたようなので、これをもって、「交通死亡事故減少に向けた取組みについて」に関する質疑については終了する。次に、「県警察におけるAI (人工知能)への取組みについて」を議題とし、執行部の説明を求める。

(執行部説明)

○長屋光征委員長

ただいまの説明に対して、質疑はないか。

○長屋光征委員長

AI導入の検討等を行う「作業チーム」の構成は。

○田代警務部参事官兼警務課長

「作業チーム」の構成は、参事官級よりも10歳ほど若い各部の企画補佐を中心とすることを想定しており、主に部門間の情報共有等を行う参事官級の会議とは異なる視点・発想による実務的な検討ができる等のメリットがあると考えている。

○長屋光征委員長

前回の委員協議会 (H30.11.19) において、AI専門の部署の組織化を要望したが、引き続き来年度も 検討を進めてほしい。

○藤墳守委員

AIについては今後注目されるため、様々な情報の共有が図られていくと思われる。それに伴い、情報の漏えいが問題となると考えるが、どのように対応するのか。

○田代警務部参事官兼警務課長

警察は、外部(インターネット)とつながっていない独自のネットワークを保有し、情報を取り扱う者に対しては、無断で外部へ持ち出させないようにする等、情報管理の徹底を図っている。

○藤墳守委員

情報漏えいを防ぐためには、情報を取り扱う人への教育が重要であることから、その点も考慮してもらいたい。

○長屋光征委員長

今後、AIに関する研究が進んでいくことは時代の流れとして避けられないものであり、人の教育は 重要なものとなる。今回の「作業チーム」においても、人に対する教育という点についても取り組んで もらいたい。

また、今後、世代交代がなされていくが、AIのみならず、IoT等のインターネットに関する教育を後世にも伝えていただきたい。

○長屋光征委員長

意見も尽きたようなので、これをもって、「県警察におけるAI (人工知能) への取組について」に関する質疑を終了する。以上で、本日の議題は終了したが、この際、何か意見等はないか。

また、執行部から何かないか。

(意見等なし)

○長屋光征委員長

これをもって、本日の委員協議会を閉会する。

教育警察委員会 委員協議会配席図(教育委員会) 平成31年1月21日(月) 議会東棟3階 教育警察委員会室 TEL 職 関 係 員 教職員課 教育管理課 学校安全課 学校安全課 福利厚生室長 地域管理監 生徒指導企画監 学校安全企画監 出 國 府 田 入 坪 早 中 Ш Ш 西 神 玉 竹 畄 П 教職員課教育主管兼 教育総務課 教育管理課 学校安全課 特別支援教育課 教育財務課 体育健康課 教育研修課 学校支援課 管理監 女性教職員活躍推進監 教育主管 管理指導監 生徒指導企画監 教育施設整備監 教育主管 研修企画監 教育主管 橋 松 片 桐 松 原 野 和 渡 邊 田 田 田 田 田 教職員課 教育総務課 教育管理 学校安全 特別支援 教育財務 体育健康 教育研修課 学校支援課 研修企画監 教育主管 教育主管 課 長 課 長 教育課長 課 課 長 教育主管 長 堀 井 北 野 服 部 木 安 福 賀 総合教育センター長 教 職 員 教育総務 義務教育 学校支援 兼教育研修課長 課 課 長 課 長 総 括 監 副教育長 教 育 長 教育次長 長 記 者 席 牧 村 太 田 \bigcirc \bigcirc 委 委 員 員 水野(正) 村 松 0 0 委 員 委 員 議 会 事 務 小 川 墳 局 \bigcirc \bigcirc 委 員 委 員 俣 布 長 屋 副委員長 委 員 長 入 П

教育警察委員会 委員協議会配席図 (警察本部)

平成31年1月21日(月) 議会東棟3階 教育警察委員会室

\	装備施設課長	馬 警備第二課長	小木曽	広報県民課長	原井	情報管理課長	E C		教養課長	加藤	留置管理課長	山角 ヤマズミ	生活環境課長	芝野	運転免許課長	鷲見	交通指導課長	桂川
出入口		斧田 対策課長	組織 犯罪	監察課長	松永	総合企画官	警務課	泉	会計課長	森田	少年課長	中村	通信指令課長	大久保	交通規制課長	野村	交通事故分析官	交通企 画課
	警備総務課長	統括官	組織犯罪対策 本田	刑事総務課長	内 藤	研究所長		中澤	兼警務課長	警務部参事官	兼総務課長	総務室参事官	総務課長	杉山 生活安全	地域課長	中島	交通企画課長	菊 地
	髙松 警備部長	刑事部長	宗宮	首席監察官	佐サメ	警務部長	畠山	ハタケヤマ	警察本部長	今林	総務室長	森島	生活安全部長	大坪	地域部長	近藤	交通部参事官	中島
記者席	牧村委員	†	\												/		人 太田 委員	
議会事務局		水野委	員小	川員								4		藤墳員	松委		/	,
出入口						富	布		 .	長委員	屋			~				